

黒部市 発表
令和5年3月24日（金）

報道関係者 各位

【照会先】

黒部市総務課

総務課長 島田 恭宏

総務課主幹 前林 丈雄

電話 0765（54）2111

令和5年度組織の見直し**1. 趣旨**

「みんなで作ろう黒部の未来」の考えのもと、「住む人が輝き、人が人を呼び込むまち黒部」の実現に向け重要施策の着実な推進と地域及び市民のまちづくりに伴走することを主眼として、市の組織を見直す。

2. 重要施策への対応等

(1) 公共施設管理の強化、地域のまちづくりとの協働及び移住定住・関係人口増加への取組の強化（総務管理部関係）

- ・公共施設全般の効果的な利活用の検討や建物照明等のLED化について対応するため「公共施設管理担当理事」を配置し、市内建設業における担い手の確保と育成等を担当する「建設業担い手特命理事」を兼務させる。併せて、財政課に1名増員し、体制強化を図る。

- ・企画情報課及び総務課が担っていた地区要望や自治振興会、公募提案型協働事業など地域のまちづくりと密接に関わる事業等に集中的に取り組むとともに、移住定住・関係人口増加に向けた取組を強化するため、新たに「地域協働課」を設置し、「まちづくり推進係」と「移住定住促進係」を設置する。

また、くろべ市民交流センターの開館準備に向けた体制整備として、地域協働課の下に「交流センター開館準備班」を設置する。なお、交流センター開館準備班には、移住定住促進係と商工観光課の人材支援係を兼務させ人員を配置する。

(2) 脱炭素化社会の実現に向けた対応（市民福祉部関係）

脱炭素化社会の実現に向けた取組を推進するとともに、地方公共団体実行計画（区域施策編）の策定を進めるため、市民環境課に「脱炭素推進班」を新設する。

(3) 人材確保や産業振興に向けた体制整備（産業振興部関係）

- ・複業人材、実践型インターンシップ、ワーケーション、テレワーク等の取組を促進するため、商工観光課に1名増員した上で「人材支援係」を設置する。
- ・産業振興部長直轄の「6次産業化推進班」を農業水産課に移行し「6次産業化・施設連携推進班」として設置し、6次産業化の推進に加え、道の駅KOKOく

ろべ地域振興施設、宇奈月麦酒館、くろべ牧場などの施設間連携に努める。

- ・また、道の駅KOKOくろべの開業に伴い、主に開業準備を所管していた道路河川課「道の駅推進班」は廃止する。道の駅KOKOくろべの全体管理は引き続き都市創造部が担いつつ、それ以外の物品販売や地域情報の発信については産業振興部が担当することにより、施設の更なる活性化に努める。

(4) 市民病院の診療科等の再編（市民病院関係）

診療科として「緩和ケアセンター」が立ち上がったことから、がん診療センターにおいて機能が重複する「緩和ケア室」を廃止する。加えて、「かんわ推進室」を、今後、緩和ケア病棟設立等を含めて推進する緩和ケア母体部門として位置付けるため、「緩和ケア推進室」に改称する。また、「がん相談支援室」を、地域がん診療連携拠点病院の指定要件の表記として、「がん相談支援センター」に改称する。